

〔7月〕人口の動き

|     |         |
|-----|---------|
| 人口  | 4,138 人 |
| 世帯数 | 964 世帯  |
| 出生  | 8 人     |
| 死亡  | 5 人     |
| 転入  | 8 人     |
| 転出  | 5 人     |

(7月末住民登録人口より)

# ひがし しらかわ 広報

第133号

発行  
東白川村 公民館  
岐阜県加茂郡東白川村  
TEL (東白川) 2311

印刷  
中部印刷

昭和45年8月30日発行

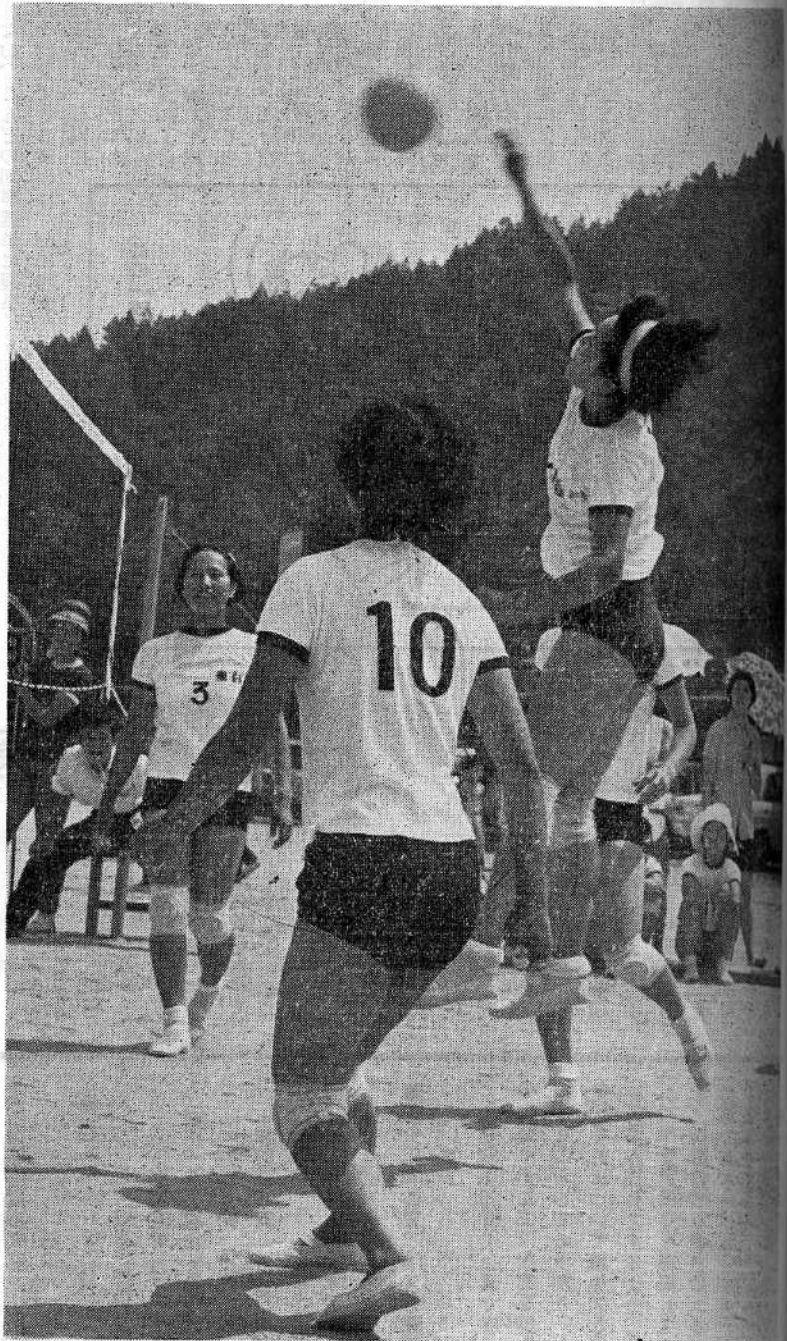
日お味毒数拳  
数拳さ拵せて

さあ  
たのんだよ

夏の強い日ざし  
を受けて、健康な  
からだかはずみま  
す。

スポーツ東白川  
を代表するバレー  
ボールは、ことし  
も活躍しています

郡体家庭婦人の部で優勝し  
た本村チームのひとつま



# 九月二十日は知事選挙

## 県議補欠選挙も併せて

ことし十月十六日に任期が満了する岐阜県知事選挙の日程は、八月二十六日告示され、九月二十日が投票日と決まりました。

知事選挙の投票は、県民のひとりとして県政に参加できる貴重な権利の一つです。知事選挙の意義をよく考え、あなたの自由な意志を「明るく正しい一票」に反映させてください。

ことしの知事選挙は、昭和二十二年県民みなさんの投票によって初代の民選知事が誕生して以来、第七回目にあたります。

地方自治は、いうまでもなく、県や市町村が行政を自主的に行なうために、住民によって選出された首長や議員が住民のための政治や行政を行なって、公共の福祉の増進に努力することにあります。

このように、重要な仕事をまかせる責任者を選ぶ知事選挙に、有権者のみなさんが投ずる一票は、かけがえのない価値と重要な意義をもっています。

を悔いなくまかす人を選び、ひとりの棄権もないよう投票してください。

なお、こんどの知事選挙に選挙権を行使できる資格は、昭和四十五年九月一日現在

◎ 日本国民であること。

◎ 年令満二十歳以上であること (S 25・9・2 までに生まれた者)

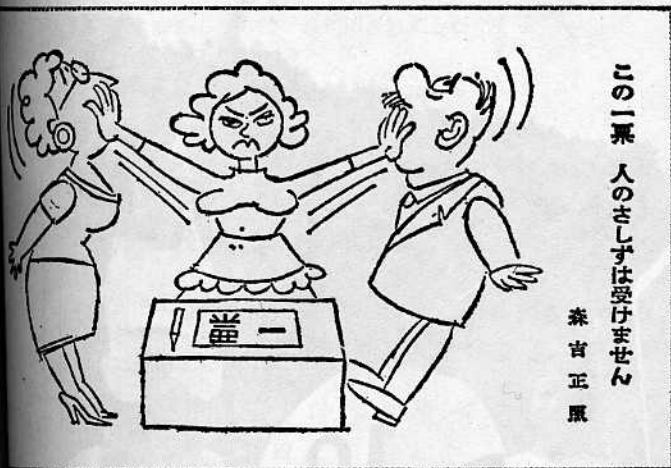
◎ 県や市町村に住民票が作成されてから引き続き三ヶ月以上その市町村の住民基本台帳に登録されている者であること。

◎ 現在もその市町に住所を有する者であること

岐阜県議会議員補欠選挙も同時に行なわれます

岐阜県議会議員加茂郡選挙区では、現在議員の定数一人が欠員となつてゐるため、こんどの岐阜県知事選挙に便しようとして補欠選挙が行なわれます。

この選挙は来る九月八日に告示され、二十日の岐阜県知事選挙の投票日に同時に行なわれます。



### 越原保育園

## いよいよ着工

—来年4月の開園めざして—

先月該要をお知らせしましたように、越原保育園建築の準備が整い、さる八月二十五日、工事の請負入札が役場で行なわれ業者が決まりました。

入札は、五社の指名競争入札で行なわれた結果、地元の有限会社共立木工所が一千百七十万円で落札、工事を請負うことになりました。

三十一日には地鎮祭が行なわれいよいよ本格的な工事に入るわけですが、工事は十二月二十日完成をめざして急ピッチで進められることになってゐます。

建築物の設計は、桂川設計事務所により、再三の検討によつて木造平屋建て、瓦葺きで、約四百平方メートルに決定していますが、それと併行して、内部設備、備品等も、保育児にマッチしたものが

### 七月の人の動きあれこれ

- 出生 —
  - (日向) 村雲 春夫 英成
  - (大明神) 安江 竹良 良尚
  - (陰地) 熊沢 光介 恵理子
  - (平) 加藤 司郎 泰世
  - (大明神) 川尻市太郎 昭子 (長女)
- 死亡 —
  - (宮代) 安江 富夫
  - (大沢) 今井与志江
  - (中通) 安江 勝三
  - (大明神) 橋 芳造
  - (大明神) 安江 喜美
  - 婚姻 —
    - (嶋倉) 正允 (大明神)
    - (有田) かつ代 (下親田)

### 青少年の作文、論文を募集しています。

青少年育成国民会議では、青少年がすすんで「次第を築き、担うものとしての役割り」を考え、それについて積極的な提言を行なう機会とするよう、全国から作文、論文を募集しています。次の要項を参考によるって応募ください。

10月1日

# 国勢調査に協力を

## —くらしに役立つ重要な調査—

国勢調査は、わが国全体の人口の大きさだけでなく、県や市町村ごとの人口の大きさや男女別、年齢別、職業別などの構成、あるいは世帯数およびその構成を明らかにし、学校や住宅を建てたり、道路を建設したり、上下水道を整備したり、そのほか各種の行政を行なうために直接役に立つ資料を得るために行なわれるものです。

十月一日は全国いっせいに国勢調査が行なわれます。今回の国勢調査は、大正九年に第一回国勢調査が実施されて以来十一回目にあたり、かぞえて五十周年を迎える記念すべき調査です。

国勢調査は、わが国全体の人口の大きさだけでなく、県や市町村ごとの人口の大きさや男女別、年齢別、職業別などの構成、あるいは世帯数およびその構成を明らかにし、学校や住宅を建てたり、道路を建設したり、上下水道を整備したり、そのほか各種の行政を行なうために直接役に立つ資料を得るために行なわれるものです。

近年わが国では、経済の高度成

国勢調査は、国、県、市町村の組織を通じて行なわれますが、内閣総理大臣が任命した国勢調査員が、実際に皆さんの世帯を十月一日の一週間前から訪問して国勢調査票とその記入例を配布し、記入を依頼します。

そして、原則として十月一日に再訪問し調査票を受取り、世帯人員などをたしかめますが、特に皆さんにはそれまでに調査票の記入を完了してくださるようお願いいたします。調査票の記入に際しては、調査員から調査票記入上の注意などについて説明しますが、調査票にも「調査の対象となる人」「世帯のとり高」など説明がされていますし、調査票記入例をもよく参照しながら記入するようにしてください。

国勢調査では個人の世帯についていろいろと立ち入ったことを調査しますが、これらの申告されたことから統計を作るためだけに

国勢調査で申告することは、次のようなものです。

- 1 氏名
- 2 世帯主との続柄
- 3 男女の別
- 4 出生の年月
- 5 国籍
- 6 配偶の關係
- 7 教育
- 8 現住居に入居した時期
- 9 前住地
- 10 結婚年数
- 11 子の数
- 12 就業の状況
- 13 従業地または通学地
- 14 車の利用交通手段
- 15 従業上の地位
- 16 勤め先および事業の種類
- 17 本人の仕事の種類
- 18 世帯の種類
- 19 住居の種類
- 20 住宅の居住室数
- 21 居住室の畳数

村の国勢調査員(内定)は次の人たちです。

- |      |    |    |
|------|----|----|
| 大口   | 古田 | 伸幸 |
| 平下   | 安江 | 公平 |
| 平上   | 藤井 | 茂樹 |
| 平中   | 古田 | 政春 |
| 下親田  | 村雲 | 義英 |
| 上親田  | 村雲 | 計三 |
| 中通   | 安江 | 寛雄 |
| 神付   | 安江 | 保茂 |
| 加舎尾  | 田口 | 芳宏 |
| 中谷   | 田口 | 征彦 |
| 西洞   | 安江 | 正彦 |
| 曲坂   | 安江 | 征彦 |
| 日向   | 桂川 | 勇吉 |
| 陸地上  | 桂川 | 政一 |
| 陸地下  | 安江 | 易介 |
| 栃山   | 桂川 | 直衛 |
| 黒洩   | 高木 | 直衛 |
| 大明神上 | 安江 | 広文 |
| 大明神下 | 田口 | 迪夫 |
| 柏木   | 栗本 | 重秋 |
| 宮代   | 新田 | 重充 |
| 大沢   | 今井 | 恒行 |
| 下野   | 村雲 | 寛  |
| 久須見  | 安江 | 輝夫 |

### けいじばん

- 締切期日 —  
昭和四十五年十一月三十日
- 入賞発表と表彰 —  
入賞者については、本人に通知するとともに、来年一月十五日に発表する。
- 作品の送付先 —  
東京都渋谷区代々木神園町 三二一  
社団法人青少年有成国民会議 (郵便番号一五一)
- 応募の方法 —  
(1) 応募は一名一点に限る。  
(2) 作品は両部とも、四百字詰原稿用紙十枚以内とする。  
(3) 作品は、たて書きとし、できるだけ万年筆、ペンを使用する。  
(4) 住所、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、職業及び勤務先(在学中の者は学校名と学年)を作品の頭初に書く。

昭和四十五年八月一日現在  
満十六歳以上満二十七歳未満  
昭和四十五年八月一日現在

第一次成人病検診

意外に多い要治療者

村内該当者の半数が受診

さる八月六日から十日までの五日間にわたり、村内三会場において第一次成人病検診が行なわれた。これは、村内に在住する。

成績でした。なお、年代別の受診成績は、次のとおりです。

満三十以上の人、二千二百三十一人(男一千七十九人、女一千五百十二人)を対象に岐阜大学医学部第二内科の協力を得て実施したもので、一千二百二十一人で五〇・二パーセント(男四百六十六人で四三・二パーセント、女六百五十五人で五六・九パーセント)の受診



- 1 三十歳代
  - 男 八四人 二八・五%
  - 女 一四一人 四六・八%
  - 計 二二五人 三七・八%
- 2 四十歳代
  - 男 九五九人 三四・四%
  - 女 一九〇人 六〇・九%
  - 計 二八五人 四八・五%
- 3 五十歳代
  - 男 一〇七人 五二・七%
  - 女 一六一人 六六・八%
  - 計 二六八人 六〇・四%
- 4 六十歳代
  - 男 一一〇人 五八・五%
  - 女 一〇九人 五四・八%
  - 計 二一九人 五六・六%
- 5 七十歳以上
  - 男 七〇人 五七・九%
  - 女 五三人 四三・四%

計 二二三人

五七・二%

次に、診察結果については、それぞれ診察の際に、総合判定して、本人に説明されていますが、全体的にまとめてみると、次のようになります。

A 異常のなかった人

- 男 一九八人 四二・五%
- 女 二六二人 四〇・〇%
- 計 四六〇人 四一・〇%

B わずかに異常を認めるが、日常生活に差し支えない人

- 男 一一二人 二四・〇%
- 女 一三六人 二〇・八%
- 計 二四八人 二二・一%

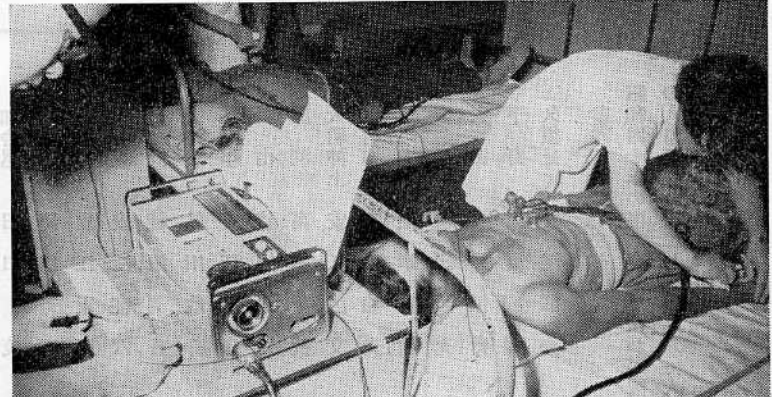
C 日常生活上注意を要する人

- 男 四三人 九・二%
- 女 五九人 九・〇%
- 計 一〇二人 九・一%

D 治療を要する人

- 男 一三三人 二四・二%
- 女 一九八人 三〇・二%
- 計 三三一人 二七・七%

以上が第一次検診の結果ですが、検診を受けても、医師の指示されなかったことを、しっかり守っていないと、せっかくの検診の意義がうすれてしまいます。検診の時、



医師から指示された人は、指示どりに生活してください。特に治療を要するといわれた人は、すぐ医師にみてもらい、治療を続けてほしいものです。

第二次検診については、昭和四十三年度に、第二次検診を受けた人全員を、ことしの検診で異常のあった人および異常のなかった人を一部含めて、六百名の方を対象に、八月二十九日と三十日の二日間、村内十四会場において、実施されています。

（けいじばん）

■固定資産税第二期期限内収納状況

| 順位 | 納税区 | 納付率    |
|----|-----|--------|
| 一  | 中谷  | 一〇〇%   |
| 一  | 栃山  | 一〇〇%   |
| 一  | 黒淵  | 一〇〇%   |
| 一  | 宮代  | 一〇〇%   |
| 一  | 大沢  | 一〇〇%   |
| 一  | 下野  | 一〇〇%   |
| 七  | 平   | 九九・二六% |
| 八  | 中通  | 九八・五八% |
| 九  | 神付  | 九七・〇一% |
| 一〇 | 大明神 | 九六・五〇% |
| 一一 | 曲坂  | 九六・〇九% |
| 一二 | 下親田 | 九六・〇四% |
| 一三 | 日向  | 九三・六〇% |
| 一四 | 柏本  | 九〇・九八% |
| 一五 | 陰地  | 九〇・〇二% |

■読書の習慣をつけましょう

新学期とともに始まったこと私たちの生活の中に、読書の習慣を織り込んではどうでしょうか。

本になじまないことも、ストーリーに変化のあるものを与えてみるのもひとつの方法といえます。

親がまだ読んでいない本ならこっそり読み、子どもには知らぬ顔で「あれからどうなるのかしら、心配だわ」というふうにかかかかか、この読書熱を

# かんはったおかあさん

## 家庭婦人バレーボールみごと優勝

加茂郡内七カ町村の精鋭が、各種競技に熱戦を繰り広げた第十四回加茂郡体育大会は、さる十六日白川町で行なわれた軟式野球競技で全種目が終了しました。

本村代表チームも、各種競技に大活躍、優勝一、準優勝五と、昨年引き続き好成績を納め、スポーツ東白川の名をいちだんと高めました。

大会は、さる七月十八日に白川町で軟式野球競技の予選、八月九日には本村でバレーと剣道、白川町で卓球とソフトボール競技、そして十六日、軟式野球の決勝と分散して行なわれました。



ことは、本村で体育館が完成したのを機に、始めて郡体のバレーボール、剣道競技を受けもつたことにより、村内スポーツチームはより高まりました。

快晴に恵まれた九日、加茂郡七ヶ町村から集まった選手役員約四百名が神戸小学校々庭に整列午前九時から開会式が始まりました。

河田村長が歓迎のあいさつ、続いて飯田大会長の激励のあいさつ、その後、本村バレーボールチーム員安江誠君が力強く「力いっぱいがんばります」と宣誓、競技の幕が切つて落とされました。

本村チームは、日ごろの練習成  
け、善戦しましたが、  
家庭婦人バレーのみが  
優勝、そのほかは準優  
勝にとどまりました。  
こうした大きな大会  
が本村で開かれるのは  
始めてのこと、関係  
者はもちろん、一般の  
人たちにもこの盛りあ  
がり、この真剣なプレ  
ーに、スポーツの意義  
深さを認識させたよう  
です。  
本村チーム各種目ご  
との成績は次のとおり  
です。

### 家庭婦人バレー

……優勝

### 一般男子バレー

……準優勝

### 一般女子バレー

……

### 軟式野球

……

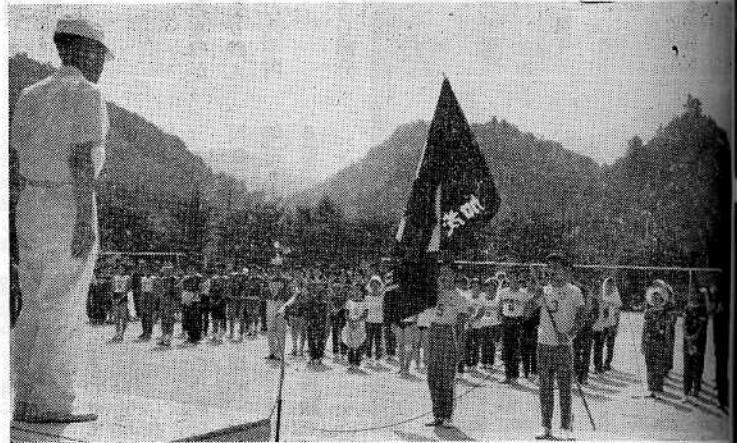
### 剣道(一般の部)

……

### (青年の部)

……

この大会で優勝した家庭婦人バレーボールのチームは、加茂郡代表として、八月三十日美濃加茂市で開かれる可茂ブロック体育大会  
↑熱戦が続いたバレーボール競技会場



→七ヶ町村精鋭四百名の開会式、安江君の選手宣誓で幕開く

に出場、可児、美濃加茂代表と対戦した結果優勝し県体の出場権を獲得しました。

なお、郡体の種目には含まれていないバスケットボールは、さる八月二十三日、加茂高体育館で可茂地区大会が行なわれ、本村から参加したチームが優勝、県体の出場権を獲得しました。

### 青年女子バレーチーム

## 念願の県大会進出

一郡ブロック青年大会に初優勝

また、さる七月十九日川辺町で行なわれた加茂郡青年大会で本村の女子バレーボールチームは、みごと初優勝しました。

この大会は、連合青年団主催によるもので、昭和四十二年には男子チームが県大会で優勝、東京で行なわれた全国大会にも出場したこともありま。

そして、さる八月十六日八百津町で行なわれた可茂ブロック(美濃加茂市、可児郡、加茂郡)に加茂郡代表チームとして参加、この大会にも優勝、九月十三日行なわれる予定の県大会への出場が決まりました。

本村女子チームが、このような好成績をあげたのははじめてのこと、波に乗って県大会でもその活躍に大きな期待が寄せられています。

# こんなに直します

## 夏休中に学校施設を整備



村ではこの夏休み中を利用して学校施設の整備事業を行なっています。

こともたちがよりよい環境、設



相談室

(問)

私は、昭和三十七年から昭和四十二年まで障害福祉年金を受けていましたが、その後症状がよくなり失権になりました。しかし、昨年から再び症状が悪くなりましたが、年金を受けることができるでしょうか。

備の中で、より勉強、運動ができるよう、老朽化したところの改修使用に支障をきたすところの改築など、約四百三十万円の予算で工事を進めています。  
工事の一部は完成、残りも九月中には完成の予定です。  
その主な工事は、次のとおりです。

### ■東白川中学校

- (一)校舎一階廊下の板張り  
廊下がせまいため、コンクリート部分を檜フローリング張りに改修。 — 二十七万二千元
- (二)宿直室の一部改修  
体育館への通路の改修に合わせ、内部を一部改修。

従来は、同じ傷病で一度失権したものは、再び別表に定める障害の程度に該当しても年金は支給されませんでした。昨年の法改正により、法別表に非該当になっても三年以内に再び症状が悪くなり、法別表に該当すれば年金が支給されるようになりました。

なお、この届けはここの七月以降ならいつでもけっこうです。あなたの場合も一度医師の診断書をとっていただければ、手帳をおいせられて、

- (三)ホール床の張り替え  
現在床の破損が多いため、全面を、ロンリウムに張り替え。 — 四十一万九千元

### ■神土小学校

- (一)理科室の床張り  
現在コンクリートの床を、アピトンフローリングで張り、冬の冷え込みを防ぐ。 — 十三万七千元
- (二)校舎雨樋の更新  
校舎裏側と両妻の軒樋、タテ樋の破損がめだつので更新。 — 十八万二千元

### ■越原小学校

- (一)教室天井の張り替え  
現在の天井が古く、教室内が暗いため、テックスで張り替える。 — 二十六万九千元
- (二)校舎雨樋の更新  
校舎裏側と両妻、ひさし部分の雨樋の更新。 — 二十三万七千元

### ■東便所の改築

老朽化し、数回の修理も効果がないため現位置に改築。なお同便所付近の石垣も積み替え — 百五十五万円

### ■五加小学校

(一)給食棟内部の一部改修  
調理室隣の空室を家庭科室

## 九月は老人福祉月間

# いつまでも長生きを

## 本村の八十七歳以上は十六人

九月は老人福祉月間として、長い間社会の発展に尽してこられたお年寄りのかたがたに感謝する運動が、全国的に繰り広げられます

老人の福祉は、いまや世論の中心となり、あらゆる方面からその増進が期待されています。  
老後の生活を明るく豊かにするため、すべての人が力をあわせて平和な家庭、明るい社会を作りあげなければなりません。

いままでの苦勞に對して、老人福祉に深い関心と理解を深め、お年寄りもまた、時代とともに生きる意欲を高め、その知識と経験を

役立たせるように努力することがたいせつです。

村には、満八十七歳以上の米寿を祝ったお年寄りが、十六名もあり皆元気で余生を過ごしていられることは喜ばしいことです。

また、老人クラブも村内に、長寿会、高砂会、寿会、清楽会、明青会と増え、それぞれ特徴ある活動を続けています。

村では、この月間の九月十四日明治十六年以前に生まれたかたの家庭を、村長が訪問し長寿を祝うことにしています。

## 村の高令者 (44.8.24現在)

| 氏名  | 性別 | 年令 | 世帯主 |
|-----|----|----|-----|
| 美吉人 | 男  | 94 | 勝康  |
| 勝康  | 男  | 90 | 本   |
| 涉   | 女  | 90 | 芳   |
| 一治  | 女  | 90 | 研   |
| 巴   | 女  | 88 | 巴   |
| 一太郎 | 女  | 89 | 文   |
| 己   | 女  | 87 | 榮   |
| 文   | 女  | 88 | 太   |
| 只   | 女  | 88 | 唯   |
| 文   | 女  | 87 | 操   |
| 明   | 女  | 87 | 只   |
| 雄治  | 女  | 86 | 明   |
| 三   | 女  | 86 | 達   |
|     | 女  | 87 | 良   |
|     | 女  | 87 | 秀   |

白川茶を商品化

今後の目標は銘柄を生かす

私たちの村の特産として、ここ数年大きな伸びを示している白川茶の販売は、五月から六月にかけての一番茶に続いて、七月十三日から三十日までのあいだに四回の二番茶販売会が開かれ、ことしの販売を終了しました。

ことしは、一番茶が予想外の高

昭和45年本村の茶販売状況 (対44年)

| 区分  | 44年       |         |            | 45年                 |                   |                      |
|-----|-----------|---------|------------|---------------------|-------------------|----------------------|
|     | 販売量<br>kg | 単価<br>円 | 販売金額<br>円  | 販売量<br>kg<br>(+15%) | 単価<br>円<br>(+32%) | 販売金額<br>円<br>(+52%)  |
| 一番茶 | 24,528    | 1,223   | 29,986,790 | 28,197              | 1,612             | 45,473,965           |
| 二番茶 | 10,372    | 674     | 6,994,565  | 18,637<br>(+80%)    | 668<br>(-1%)      | 12,455,500<br>(+78%) |
| 計   | 34,900    | 1,060   | 36,981,355 | 46,834<br>(+34%)    | 1,237<br>(+17%)   | 57,929,465<br>(+57%) |

値で販売され、二番茶は大幅な生産の増加で販売金額において、昨年比べて五十七パーセント増となり第一段階の目標であった五千万円を突破して、およそ五千八百万円に達しました。

現在、白川茶の消費は全生産量のおよそ五分の一である一万キロが自家用として村内の家庭で消費されています。

残りの四万キロ以上のうち半分が静岡へ出荷されますが、このうちさらに半分程度が白川茶の銘柄で東京で小売に出され好評を得ているという事です。

しかし、茶業関係者の次の目標は、味と香りを誇る白川茶を、最後まで白川茶の銘柄で販売し、名実とも郷土の特産に育てあげたいということ事です。

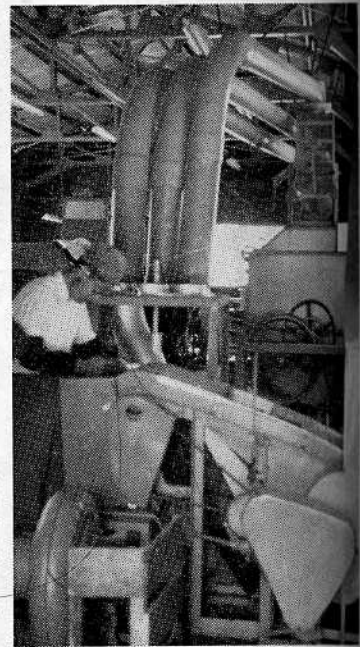
そのために、茶業振興会が中心になって、新しい流通のあり方の検討や、消費宣伝などの事業が進められています。

生産者の皆さんもより品質を高めるよう努力してください。

岐阜県茶品評会

みごと農林大臣賞

神土茶生産組合



→オートメー工場で生産される白川茶

採択して氣勢をあげました。

この振興大会の席上、岐阜県茶品評会の表彰が行われ、私たちの村の神土茶生産組合がみごと一等一席を獲得し、農林大臣賞を受賞しました。

なお、私たちの村からは八点の茶が出品され、別表のように一等に三点、二等に三点、三等に二点と、全部入賞を果しました。

- 一等 神土茶生産組合 (農林大臣賞)
- 一等 神村茶生産組合 (岐阜県議会議長賞)
- 一等 松岡一由 (関西茶業協議会長賞)
- 二等 越原製茶組合
- 二等 五加茶生産組合
- 二等 松岡 恭三
- 三等 今井 源
- 三等 黒河茶生産組合

けいじばん

①窓や雨戸などはクギづけにし、板をあてたりして早目に補強をしておく。雨戸の敷居にたまる水を防ぐには敷居の底に三、四十センチおきにドリルかキリで穴をあけておくといい、雨戸がはずれるのを防ぐには、カスガイのツメを敷居に打ち込む方法がありますがうずまき錠をとりつけると、戸のたががゆるるので防げて効果的です。

②ガラス戸にはX状にポリテープをはっておくと割れにくい。ポリテープは湿気に強いのが特徴です。

③窓の内側にカーテンをつけてガラスの破片が部屋に飛ぶのを防ぎます。内側にカンヌキを渡してガラス戸のしなうのを防ぐのもよい。

④煙突、看板、ヘイなどの補強をします。金でしぼりつけあちこちにつないでおきます。

⑤電灯の引き込み線がたるんでいたり、破損していますと、屋根や雨どいにつれ、漏電やスパークを起こします。火災を起すことになり、感電の危険があるので、これも前もって電力会社に連絡し直しておきます。

⑥家のまわりの排水に注意します。

# まごころに触れて

## ある人の手紙から

柏本 安江益良

私たちは、遠く離れた親しい間からの人に、自分のまごころを何かの形で伝えたいと思う時、手紙を出したり、土産の品を贈ったりします。

近ごろでは、長距離電話で直接伝える人が多くなりましたが、どうもその場限りで、心に残るほんとうの表現ができないように思われます。

また、贈物とか、手紙を出した時はまごころを深く込めれば込めるほど、その深さに合わせ先方がどのように受けとめてくれたかが気になるものです。

それだけに私たちは、相手からそうしたものを頂いた時には、必ずその気持を察して十分に応えたいものです。

以下は、近所の人が都会の親しい人に贈り物をしたその礼状の一部ですが今の世代にめずらしく出人の気品高きまごころがうかがえ、礼状を受けた人に深い感銘を与える文面です。

高な神仏への信仰と感謝があり、それが「まごころ」となって文面にありありと表われています。

このことは、単に贈物や手紙だけでなく社会生活全体についてもだれもがこのようなまごころを持つようになればと、思わずにはいられません。

■本文(原文のまま紹介します)  
いよいよ本格的な梅雨に入り、被害がではじめましたね。雨もまたありがたいのですが、……なにとぞお静かに……おてやわらかくと念じたくりますね。

本日はお便りならびに最優秀の新茶御恵贈給わり誠にありがとございます。例年のとおりさつきく仏前にお供えし、夕方には綾子さんの法名の前にお初穂の衣服を尊茶させて頂きました。

そのあと、二服 三服、四服……と何回も何回も重ねてお相伴いたしました。

何ともいえない風味や、こくのお味に舌つづみを打ちました。ほんとうにおいしいでございます。



## 赤ちゃんの巻

〔体重の発育〕

母乳が足りなかったり、離乳がうまくできず栄養が不十分な時は、体重が増えないのは当然です。(三カ月すぎの赤ちゃんにおいては、生まれつきの体型体格というのがあります。人情として肥らせたいノ大きくさせたいノと願うのは当然です。たゞ赤ちゃんの食欲を無視しては「乳がらしい」「偏食」の原因を頂くようになります。この方上茶の真の味を知らされ、お茶への執心がますます強まってきました。

いかなうな飲みものといえどもこの「白川茶」に及びません。疲れた時は元より、うれしい時には一服、悲しい時にも一服と、今ではお茶から離れられなくなりました。自分の間業しませて頂けまはんととうにありがとございます。一刻も早くお礼申し上げねばと存じ、とり急ぎ一筆したため

にもなります。欲しい時に欲しいだけ与えるこれが原則です。例えば泣くときに、どうして泣くのか原因を確かめた上で方法を考えるという意味です。

生まれて三カ月ごろまで、赤ちゃんの生まれつきの差はありません。三カ月ごろまでは一日大体二十〜三十グラムづつ体重が増加するものです。

三カ月をすぎれば、ふとる赤ちゃんとならぬ赤ちゃんの差が大きくなつてきます。また八・九カ月ごろからは体重の増加より身長の伸びが目立って来ます。月令に応じた発育の段階があり、個人差も加わり赤ちゃんひとりひとりがまったく同じように発育するということはあり

## 九月は「防災強調月間」 備えを万全に

九月は「防災強調月間」です。地域や職域、家庭における防災体制を確立し、併せて防災思想の普及徹底をはかり、郷土を災害から守り、明るい住みよい県民生活の実現に努めるものです。

重点目標は次のようなことがあげられます。

りませぬ。  
しかし母乳が足りているか、正しく人工(ミルク)栄養が行なわれているか見きわめるためにも、一カ月、二カ月目には必ず東白川母子センターあるいは小児科医で健康診断、検診を受けるようにしてください。

一カ月〜三カ月の間は早朝の疾病異常先天的な異常を発見し将来の健康状態を決める礎として最もたいせつな時期です。その意味においても検診は重要です。

ここで述べた身長体重の発育はもろろん心身共に健康な発育をとげるよう家族ぐるみで「良い環境づくり」を考えて行きたいものです。

- ① 災害に対処しうる防災体制の整備
- ② 二、三年大きな災害もなく
- ③ 災害が予想される防災上重被
- ④ 地域および、危険な施設の実態をつかみ、対策を樹立する。
- ⑤ 必要な防災資器材の点検整備。
- ⑥ 県民の防災意識を高める。
- ⑦ 秋は大型台風の接近など、大きな災害が過去に何回となくあり、そのたび教訓として備えあれば……が叫ばれています。